

日本実験動物技術者協会

平成22年度 奥羽・東北支部合同勉強会

プログラム

日時：平成22年12月4日（土）9:00～14:30

場所：東北大学医学部 第一講義室

共催：東北動物実験研究会

□ 8:30～8:55 受付

□ 8:55～9:00 開会挨拶 伊藤恒賢（東北支部長）

◎ 教育講演 9:00～10:00

□ 9:00～10:00 教育講演 司会 伊藤恒賢（山形大・医・動物実験施設）

演題：「デデリエ坊や：シリアで発見されたネアンデルタール幼児骨」

（第316回本部共催講演会）

演者：百々幸雄 先生（東北大学医学部人体構造学分野客員教授）

□ 10:00～10:15 休憩

◎ 一般講演（1） 10:15～11:55（講演8分／討論4分）

□ 10:15～11:03 座長 米谷 学（(財)環境科学技術研究所）

1. イヌ手術室をマウスの臨時飼育に使用した例の紹介

○丹治静保、遊佐寿恵、片平清昭（福島県立医科大学・実験動物研究施設）

2. セリウスソフト水の長期摂取がマウスに及ぼす影響（第2報）

○小畑孝弘、川越政美、柴田淑子、九島秀美、戸井田和実、池田勝久、佐藤政義、稲垣秀晃、松田幸久（秋田大学バイオサイエンス教育・研究センター動物実験部門）

3. 福島県立医科大学における自動給水装置のメンテナンス

○山本裕子¹、竹達直起¹、塩谷朋子¹、長谷川久美子¹、遊佐寿恵²、丹治静保²、片平清昭²（¹（株）ジェー・エー・シー、²福島医大・実験動物研究施設）

4. コモンマーモセットにおける環境と飼育経過

○工藤 均、馬場秀明、今井信子、葛西律子、成田浩司、中根明夫
（弘前大・院・医・動物実験施設）

□ 11:03～11:51 座長 末田輝子 (東北大学院医学系研究科附属動物実験施設)

5. サルの福祉 –パズル給餌の紹介–

○柏山浩、橋本信子、森川正喜、末田輝子、笠井憲雪
(東北大学院医学系研究科附属動物実験施設)

6. 技術者による糖尿病モデルブタの看護的飼育管理・技術化のこころみ

○橋本信子、末田輝子、笠井憲雪 (東北大学大学院医学系研究科附属動物実験施設)

7. ラット気管挿管手技の修得

○深澤貴史、畠山莉加、花木賢一 (岩手医科大学動物実験センター)

8. X線画像ファイリング装置を用いたコットンラットの骨格系の観察

○遊佐寿恵、丹治静保、片平清昭 (福島医大・実験動物)

□ 11:55～13:00 休憩 (昼食)

◎ 一般講演 (2) 13:00～14:24 (講演8分/討論4分)

□ 13:00～13:36 座長 佐藤綾子 (岩手医科大学動物実験センター)

9. マウスおよびラット飼育室内消毒の工夫

○竹達直起¹、山本裕子¹、塩谷朋子¹、長谷川久美子¹、遊佐寿恵²、丹治静保²、
片平清昭² (¹(株)ジェー・エー・シー、²福島医大・実験動物研究施設)

10. ラットの盲腸蟻虫駆除の試み –イベルメクチン単回塗布法による効果–

○尾崎順子¹、江口啓意²、伊藤恒賢¹、大和田一雄¹
(¹山形大・医・動物実験施設、²山形大・医)

11. LANP法を用いたマウス糞便からの黄色ブドウ球菌の迅速診断法

○花木賢一、佐藤綾子 (岩手医科大学動物実験センター)

□ 13:36～14:24 座長 遊佐 寿恵 (福島医大・実験動物研究施設)

12. マウス性周期同定における膺インピーダンス法の問題点

○伊藤恒賢¹、伊丹英昭²、大和田一雄¹ (¹山形大・医・動物実験施設、²山形大・医)

13. マウス配偶子凍結保存及び個体復元サービスの利用状況

○大島 智^{1,2}、松田幸久¹
(¹秋田大学バイオサイエンス教育研究センター動物実験部門、²株式会社ジェー・エー・シー)

14. マウスおよびラット用吸入麻酔の普及について

○片平清昭、遊佐寿恵 (福島県立医科大学・実験動物)

15. 矢巾キャンパス動物実験センターの概要

○高橋智輝、花木賢一 (岩手医科大学動物実験センター)

□ 14:25～14:30 閉会挨拶 高橋智輝 (奥羽支部長)